

鹿野町総合支所整備（耐震化）の推進について

今年度、鹿野町総合支所の耐震化に向けて次の考えを基に調査・検討を行います。

1 現況

	建築年	築後 (H27)	構造	耐震対策	各階面積		延床面積	敷地面積	
鹿野町総合支所	S59	31年	RC造4階	新耐震基準	1階	1,124.85㎡	2,267㎡	5,030㎡	借地:3,811千円/年
					2階	518.92㎡			
					3階	560.75㎡			
					4階	32.49㎡			
					PH	30.28㎡			

- ・庁舎、延床面積2,267㎡の内、未使用面積が約670㎡（2F：110㎡、3F：560㎡）
- ・借地（5,030㎡）

2 近隣施設の状況

	施設名	建築年	築後	構造	各階面積		延床面積	敷地面積	
鹿野	鹿野地区保健センター	H2	25年	RC造1階	1階	802.18㎡	802㎡	6,076㎡	市有地

鹿野地区保健センター（新耐震基準）：土砂災害警戒区域内

3 今後の進め方

現庁舎の耐震補強（構造体の補強等）、鹿野地区保健センターの活用について、整備費及び維持管理経費などの比較検討を行います。

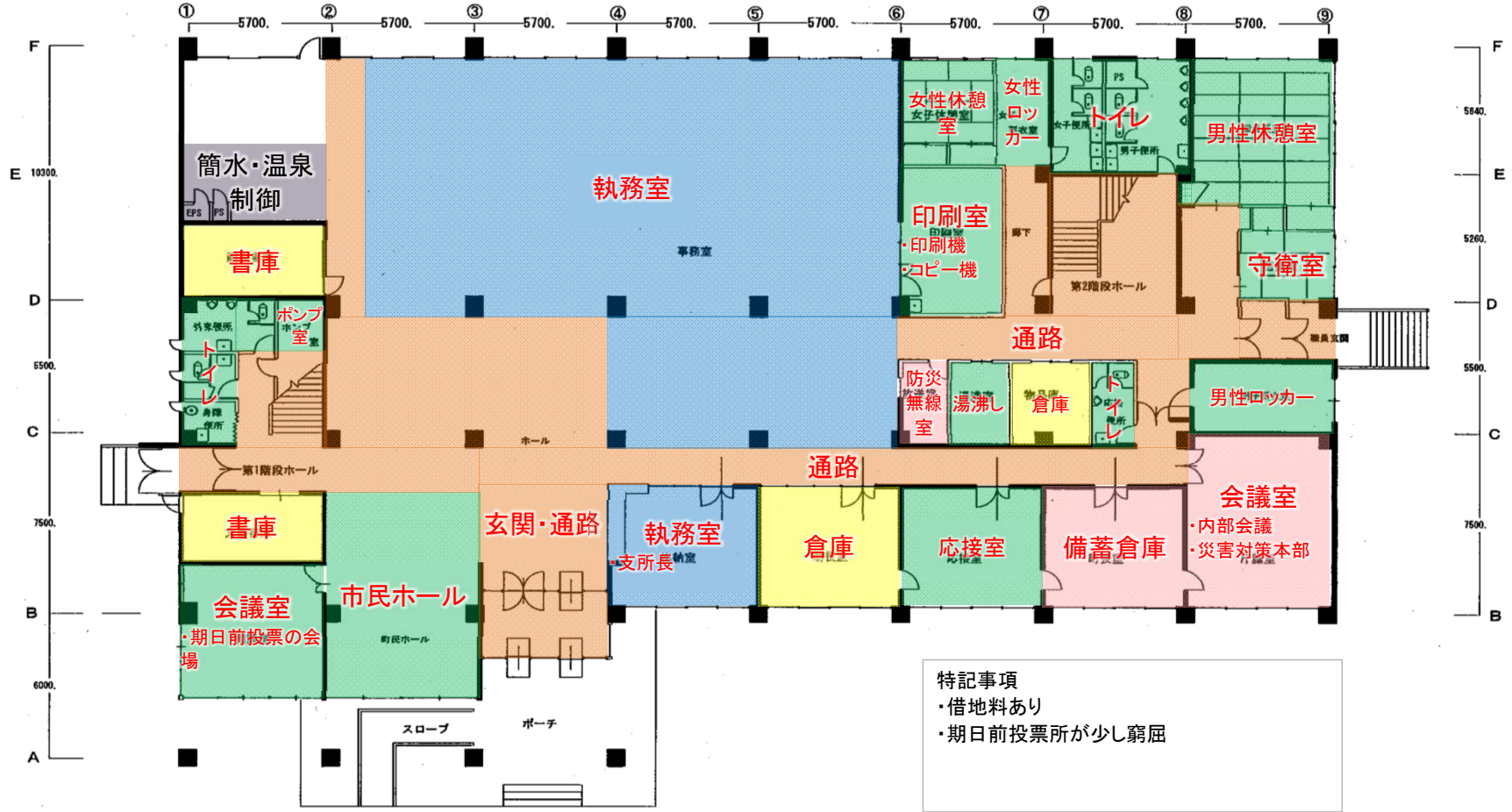
- ・防災機能の向上
- ・ユニバーサルデザイン等の環境づくり
- ・施設の効率的利用
- ・借地の解消

<予定>

平成27年5月～12月 総合支所耐震化基礎調査を実施
平成28年1月～ 調査結果を基に整備方針の検討

鹿野町総合支所(1/3)

(本庁舎1階)



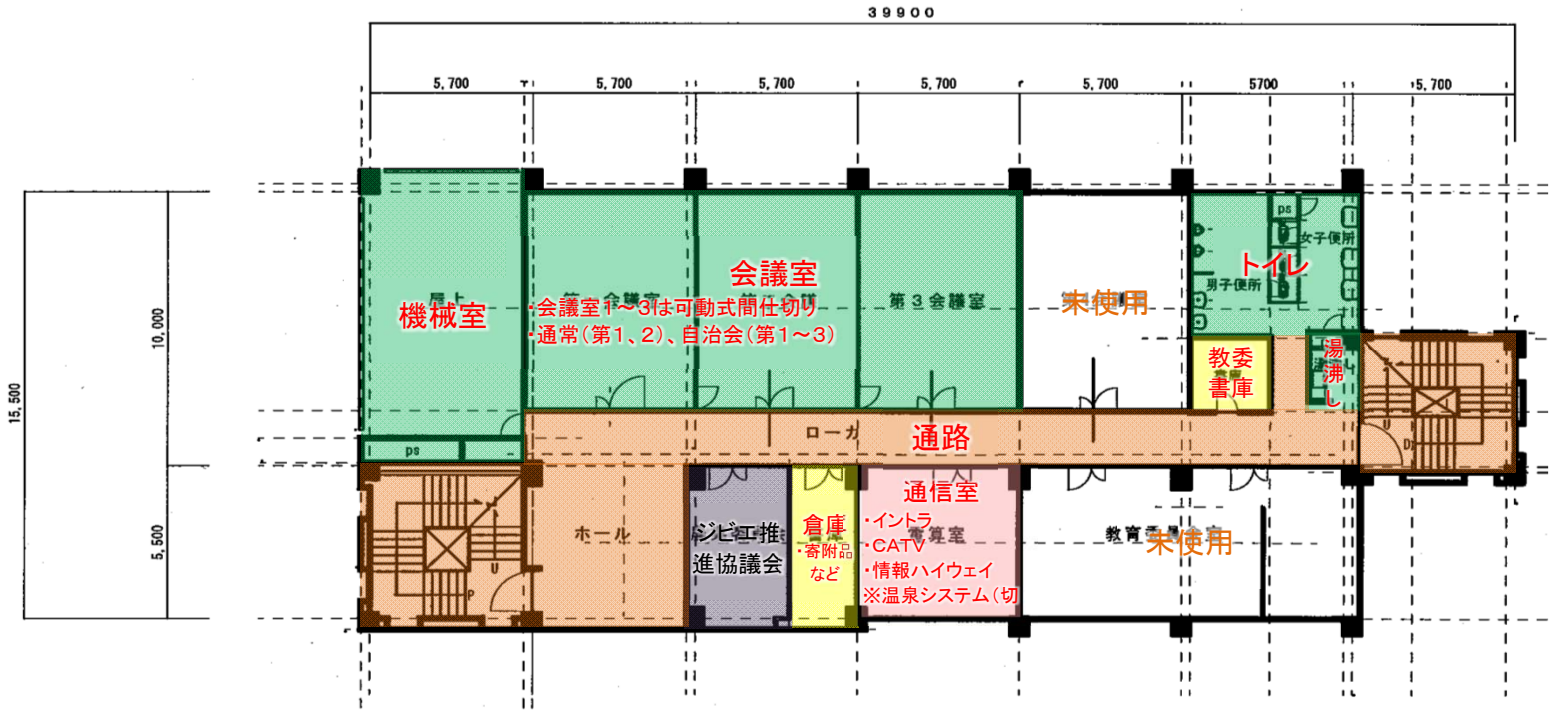
特記事項
 ・借地料あり
 ・期日前投票所が少し窮屈

- 執務室(執務室、受付スペース、待合スペース)
- 倉庫(書庫、倉庫)
- 諸室(会議室、相談室、印刷室、守衛室、休憩室、トイレ等)
- 通路(玄関、廊下、階段、エレベーター等)
- 防災(災害対策スペース、備蓄倉庫、防災無線室、通信室)
 ※災害対策スペースは平時は会議室や市民交流スペースとして使用

	建築年	築後	構造	耐震対策	各階面積	延床面積	
④ 1階平面図	鹿野町総合支所	S59	31年	RC造4階	新耐震基準	1階 1,124.85㎡ 2階 518.92㎡ 3階 560.75㎡ 4階 32.49㎡ PH 30.28㎡	2,267㎡

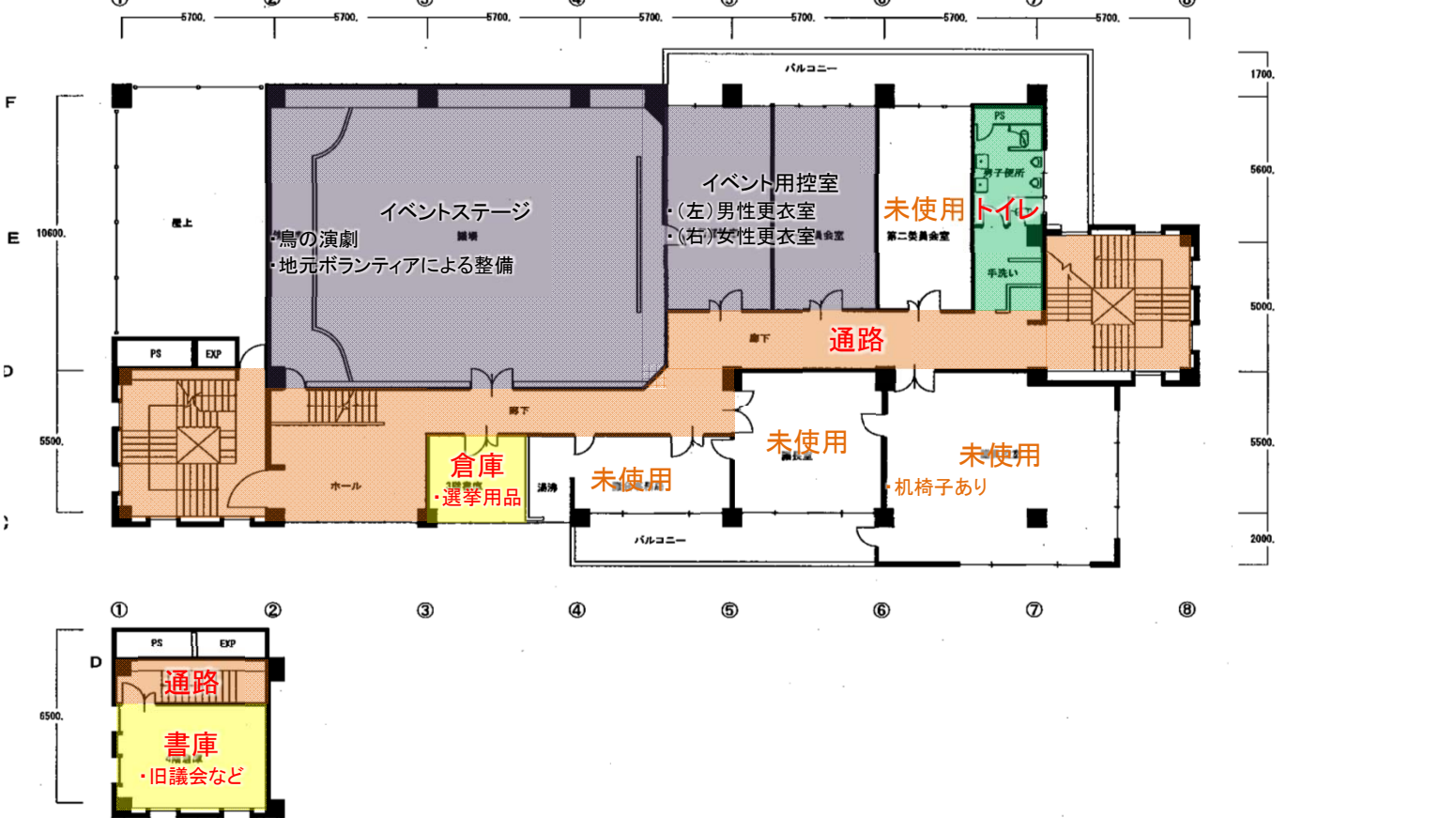
鹿野町総合支所(2/3)

(本庁舎2階)

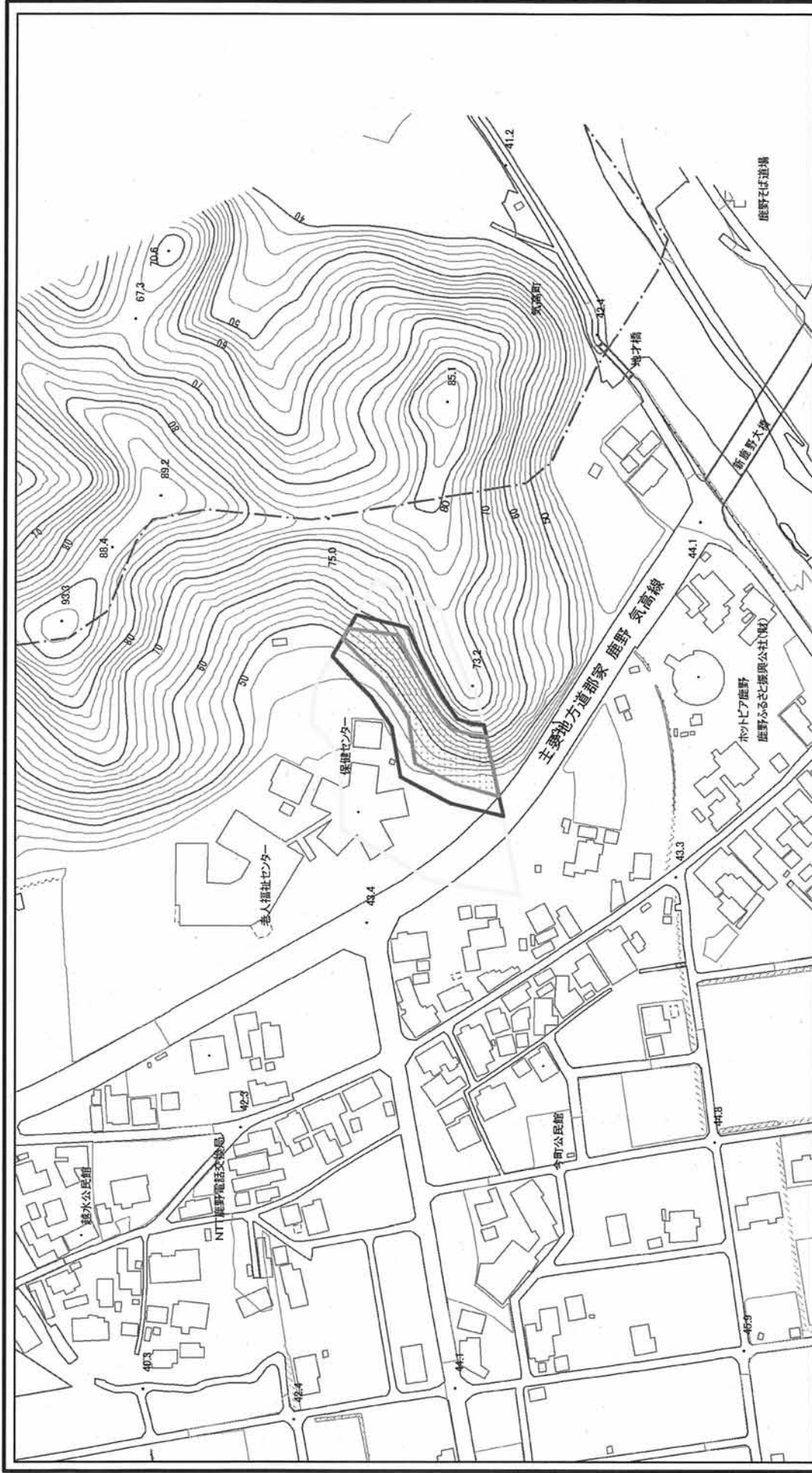


鹿野町総合支所(3/3)

(本庁舎3階)



土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書(その2-1)



0 25 50 100

土砂災害警戒区域 土石等の(移動)高さが1m以下の場合、 土石等の移動による力が100kN/mを超える区域 土石等の堆積の高さが3mを超える区域 それ以外の区域		土砂災害 特別警戒区域		土砂災害警戒区域		士		急傾斜地の崩壊 県告示第489号(V) 県告示第491号(R)	箇所番号 箇所名 所在地	I-1100 今町地区 鳥取県鳥取市鹿野町今町
						縮尺 1:2,500				

様式一2-1(急)
 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域
 区域図(その2)